

総合評価の技術提案で評価しない提案

(建築企画課・建築工事課・設備課)

1 趣旨

総合評価落札方式は、公共工事の品質を高めることを目的として、価格と価格以外の技術的な要素を総合的に評価し落札者を決定する入札方式です。

同方式における技術提案は、当該工事の施工における技術的な要素（技術力等）を評価するものであり、提案にあたっては、現場条件等を踏まえ適切かつ確実な施工ができることが具体的に記載されている必要があります。

発注者と受注者が力を合わせて良質な社会資本を提供するためには、受注者の真の技術力を的確に評価することが必要です。

そのため、より高度な技術や安全対策の工夫が評価されるよう、技術提案の中から、過去の総合評価で評価しなかった提案及び今後は評価しない提案を紹介しますので参考にしてください。

2 評価しない提案

2-1（建築工事）

（1）工事中に（監督員が）検証することが困難な提案として評価できないもの

項目	課題	評価できない提案
施工上配慮すべき事項	騒音・振動・粉塵（土埃）対策に関する工夫	アイドリングストップの実施 例 「待機車両はアイドリングストップします。」
	敷地内・敷地外周辺の安全対策に関する工夫	工事現場内又は付近における工事車両の徐行 例 「工事現場付近では工事車両は徐行します。」 「工事敷地内の車両通行は時速 10km/h 以下とします。」
		工事関係車両の通行経路の指定 例 「工事車両の入場ゲートと退出ゲートを限定します」 「大型車両の運行経路を規定します。」

(2) 通常すべき提案として評価できないもの

項目	課題	評価できない提案
品質管理	鉄骨工事の施工品質の確保に関する工夫	自主管理チェックシートによる管理 例 「自主管理チェックシートにより、段階ごとの検査記録を残します。」
		「3D-CAD」による鉄骨工事施工図（製作図）の作成
施工上の課題	杭工事の施工に関する工夫	自主管理チェックシートによる管理 例 「自主管理チェックシートを作成し段階ごとの作業を全本数確認します。」
		電流計を使用した土質確認
		杭種ごとに色分けやマーキングによる管理
		杭に番号を明記し、杭種、杭長を番号で確認
施工上配慮すべき事項	騒音、振動及び粉塵（土埃）対策に関する工夫	敷地内外への散水や工事車両のタイヤ等の洗車
		特記仕様書で低騒音・低振動機械を指定している場合の低騒音・低振動機械による施工
	敷地内・敷地周辺の安全対策に関する工夫	・仮囲いへの週間予定表を掲示 例 「仮囲いに週間工程表を掲示し、工事内容を周知します。」 「仮囲いにデジタルサイネージで週間工事予定を表示します。」
		通勤・通学時間を避けた工事車両の出入り 例 「通学時間帯の〇時～〇時は工事車両は入場しません。」
		近隣住民に対し工事内容や工事車両の通行経路を周知 例 「大型車両が頻繁に運行するため近隣に書面で通行経路を通知します。」
		工事出入り口へのカーブミラーを設置（視覚のみの安全確認、警告方法） 例 「工事出入り口にカーブミラーを設置し通行者や一般車両との接触を防ぎます。」 「工事車両出入り口にカーブミラーと回転灯（音なし）を設置します。」

仮囲いへクリアパネルの設置 例 「仮囲いのコーナーで死角になる箇所へクリアパネルを設置します。」 「ゲート両側の仮囲いは半透明性パネルとし視認性を高めます。」
仮囲いへの照明の設置 例 「仮囲いへ外灯や足元灯を設置します。」 「仮囲いへソーラー式の夜間照明を設置します。」 「仮囲いへチューブライト（LED のロープ状のライト）を設置します。」

2-2（電気設備工事）

（１）通常すべき提案として評価できないもの

項目	課題	評価できない提案
施工上の課題	設備機器、配管・配線類の維持管理性 向上に関する工夫	点検口を結線部、弁類等に近接して配置 例 「点検口付近に配線接続部やジャンクションボックスを配置します。」
		電線・配管類に用途や行き先の表示札の取付 例 「プルボックス及びアウトレット等のボックスに使用用途の表示をします。」 「設備機器のケーブル接続部に名称と電源回路番号を表示します。」
	配線切替作業に関する工夫	機器や配線・配管等の系統表示 例 「配線の誤配線がないよう電線に線名札を取り付けます。」

（２）設計思想にあわない提案として評価できないもの

項目	課題	評価できない提案
施工上の課題	設備機器、配管・配線類の維持管理性 向上に関する工夫	予備配管の設置やサイズアップ 例 「P S内の上下階貫通ラックは、将来用の増設を見越したサイズで計画します。」 「区画貫通部は、増設分を考慮して余裕を持たせたサイズにします。」
		配線ルートや施工方法の変更 例 「地中埋設配線をやめて、架空配線、露出配管配線とします。」 「防火区画貫通部における施工を減少させるように床打込管を多用します。」

2－3（機械設備工事）

（１）条件付の提案として評価しないもの

項目	課題	評価できない提案
施工上の課題	設備機器、配管・配線類の維持管理性向上に関する工夫	維持管理スペースを考慮した機器位置、配管配線経路の確保 例 「配管経路や機器類は、メンテナンススペースを確保した配置と※します。」 ※メンテナンススペースがあることが条件となるため

（２）通常すべき提案として評価できないもの

項目	課題	評価できない提案
施工上の課題	設備機器、配管・配線類の維持管理性向上に関する工夫	点検口を結線部、弁類等に近接して配置 例 「点検口付近にバルブやダンパーを設置します。」 「メンテナンスがしやすい箇所へ点検口を配置します。」
		水圧試験前の気密試験の実施 例 「配管系統全体の水圧試験の前に気密試験を実施します。」
	確実な試験及び試運転調整に関する工夫	試験区分の分割 例 「エリア毎にバルブを設置し、試験範囲を分けて試験を行います。」